

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況及び事業の効果

No.	事業名	事業の概要	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時 交付金 充当額	実施状況	事業の効果	所管課
1	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設(学校関係・保育所等関係・社会福祉関連施設含む)や市内医療機関及び介護施設の感染拡大予防を目的に、マスクや消毒用品を購入する。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	12,137,681	12,137,681	・市役所窓口用 アクリル板60枚(箇所) 1,600,000円 ・マスク(20万枚) 9,900,000円 ・封筒(25,500枚) 153,000円 ・消毒液(120本) 339,900円 ・消毒用品 144,781円	マスク不足で入手困難な時期に、全戸郵送配布及び市内医療機関等の施設に配布した。市民や医療従事者等への安全安心を担保でき、感染対策に非常に役に立った。消毒液等については、感染対策としての消毒作業に活用できた。	保健推進課 資産活用課
2	出前・テイクアウト推進事業	出前・テイクアウトを利用する事業者に対し、販売価格の一部を市が補助することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止、市民の消費喚起、飲食事業者の売上の増加を図る。	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.4.15	R3.3.26	48,047,315	48,047,315	・第1弾事業 参加事業者:87事業者 補助金額:25,272,370円 ・第2弾事業 参加事業者:80事業者 補助金額:22,339,752円 ・消耗品 (用紙代) 68,720円 (その他) 36,717円 ・印刷費 329,756円	42事業者へのアンケート調査結果により、うち31事業者が当事業を実施する前月と比べて、売上が伸びた結果となった。また、34事業者が新規顧客を開拓できたと回答しており、新型コロナウイルス感染症拡大防止、市民の消費喚起、飲食事業者の売上の増加に寄与した。	商工観光課
3	子どもの未来応援チケット交付事業	18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子どもがいる世帯に市内の商店等で利用できるチケットを交付し、子育て世帯への経済支援をするとともに、市内業者の振興を図る。	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5.7	R3.2.15	29,604,334	29,604,334	交付数 (児童数) 9千人 (世帯数) 5千人 ・チケット換金請求代金 26,532,500円 ・チケット作成費等 973,850円 ・郵便料 2,004,072円 ・用紙等 93,912円	新型コロナウイルス感染症の影響がある中において本チケットを支給することで、子育て世帯における経済的負担を軽減(生活支援)するとともに、市内業者の振興に寄与した。	商工観光課
4	未来チケット常総補助金	参加事業者への支援金をクラウドファンディング形式で集め、支援者へは、コロナ収束後に使用できる未来チケット常総の発行を行い、その売り上げを事業者へ事前に渡すもの。	①-II-2. 資金繰り対策	R2.5.19	R3.3.31	1,993,978	1,993,978	参加店舗 49店舗 販売枚数 5,136枚 ・支援金3割プレミアム 1,540,800円 ・業務委託費 90,000円 ・チケット制作費等 254,086円 ・チケット郵送料 67,182円 ・手数料 41,910円	コロナ禍で十分な営業体制を維持できない状態であった事業者への事業者継続の支援となった。	商工観光課
5	公立学校情報機器整備費補助金(国庫補助対象外経費分)	日常の授業におけるICT活用と災害や新型コロナウイルス感染症による休校など緊急時に備えたオンライン授業実施環境の整備。タブレット端末を児童生徒1人に1台整備する。	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	R2.10.14	R3.3.19	164,912,520	164,912,520	・GIGAスクール対応タブレット購入(児童生徒用タブレット 4,716台 、教員用タブレット340台) 端末購入費、設定費 390,272,520円-国庫補助 140,040,000円-交付税措置分 85,320,000円=164,912,520円	小中学校の一斉休校以降、オンライン学習をはじめとした学校ICTの活用が急速に進んでおり、本市においてもAIDリルやGIGAスクールサポーターの配置との相乗効果により、本市における利活用を推進する大きな役割を果たしている。	学校教育課
6	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(補助対象外経費分)	児童生徒1人1台端末に対応した校内ネットワークの整備。高速で大容量の校内通信ネットワークを整備するとともに学校のインターネット接続をセンター方式から学校から直接接続する方式に変更する。	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	R2.10.14	R3.3.19	37,998,140	37,998,140	・全小中学校ネットワーク整備(機器、材料費、施工費、調査設計、管理費、設定費) 総事業費222,131,250円-国庫補助91,723,000円-一般財源92,410,110円=37,998,140円	GIGAスクール対応タブレットの整備と合わせて、ネットワーク環境の整備を行ったことで、学校におけるICTの利活用を推進する大きな役割を果たしている。	学校教育課
7	がんばるシニア感謝チケット交付事業	常総市に住民登録がある65歳以上の方に対する経済支援として、市内の商店等で利用できるチケットを交付するとともに、地域経済の活性化を図る。	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.8.1	R3.3.31	59,038,015	32,907,119	・チケット作成(3,000円×19,500冊分) 1,404,975円 ・封筒(13,000枚) 78,000円 ・消耗品 71,960円 ・郵便料(対象者:1,678軒、協力店:250軒) 3,380,080円 ・チケット換金代 54,103,000円 【県補助 26,130,896円】	新型コロナウイルス感染症により日常生活に影響を受けた高齢者に対して、日常生活の支援対策として大きな効果を発揮した。また、売上等に影響が出ている市内店舗等に対して、チケットの利用をきっかけとして市民の購買意欲が高まり、地域経済の活性化を図ることが出来た。	幸せ長寿課
8	学校給食費無料化事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、児童・生徒の保護者においては経済的困窮も想定され、給食費の無料化により、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。 給食費(6・7月分)の無料化	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.7.21	R2.9.25	36,328,320	36,328,320	コロナ禍における子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和2年6月と7月の給食費を無料化した。 6月 児童生徒数 4,677名 金額 18,163,740円 7月 児童生徒数 4,676名 金額 18,164,580円	子育て世帯に対して、2カ月間だけではあるが給食費を無料化することで、コロナ禍において増加する経済的負担を軽減することができた。	給食センター
9	指定避難所の安全安心対策事業	感染予防対策を考慮した避難所開設を円滑に行うことを目的に簡易テントなどの備品を整備する。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7.1	R2.9.25	17,498,515	17,498,515	・災害用プライバシー保護シート(1,000張) 12,180,960円 ・インバーター発電機(10台) 1,529,000円 ・エアベッド シングル(300台) 2,475,000円 ・組立式ダンボールベッド(60台) 434,500円 ・PC羽根スタンド工場扇(60台) 328,800円 ・消毒液用ポンプ式容器(59個) 22,715円 ・ビニール手袋(30箱) 17,940円 ・ブルーシート(100枚) 158,000円 ・マルチ 透明フィルム(60本) 130,800円 ・フェイスシールド(120個) 19,800円 ・ゴーグル(60個) 46,200円 ・ポケットビニールコート(600個) 154,800円	これまで避難所における感染拡大の懸念から、避難する側も受け入れる側も、不安を抱えた状態で災害対策を講じる必要があった。本事業では、住民および避難所受付担当者双方の感染対策用品が整備されたことにより、心身の不安の解消と、万全な体制で避難所応急対応を行える環境整備に寄与している。	防災危機管理課

10	高齢者買い物代行サービス事業	新型コロナウイルス感染症予防で外出を控えた高齢者や日常生活用品の買い物ができる店舗まで外出することが困難な高齢者の代わりに、買い物を代行サービスを実施することで、高齢者の感染予防及び店舗内の密の状態を軽減し市民の感染予防を図る。	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.10.1	R3.3.31	279,994	279,994	・消耗品 59,594円 ・代行委託料(シルバー人材センター) 220,400円	新型コロナウイルス感染症による影響等で買い物が困難になった高齢者の代わりに、買い物を代行サービスを実施することで、高齢者の感染予防を図ることが出来た。また、シルバー人材センターの新たな事業として、センターの活性化や元氣な高齢者の就労支援にもつながった。	幸せ長寿課
11	公的空間安全安心確保事業(第二次補正分)	新型コロナウイルス感染症の第2波に備え衛生用品の確保する。また感染者が発症した場合、施設内消毒を行うなど感染拡大防止を図る。	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6.10	R3.3.31	8,942,296	8,559,422	・消毒用消耗品等 470,943円 ・N95マスク 121,000円 ・フェイスシールド 133,980円 ・手指消毒器等 200,486円 ・飛沫防止スクリーン 710,600円 ・非接触型温度測定器 3,115,200円 ・空気清浄機 186,560円 ・テント 37,312円 ・消毒液 3,966,215円	市役所本庁舎及び関係する行政機関の入口に非接触型温度計測器を設置し、市民及び職員への不安軽減に寄与した。さらに消毒器やマスクフェイスシールド、テント等を活用しワクチンの集団接種の際に活用できた。	保健推進課
12	医療体制強化支援事業	新型コロナウイルス感染症の第2波に備えた、市内医療機関に対して今後の対策に要する経費の補助を行い、速やかな感染対策と医療機関の感染対策施設整備を行い感染拡大防止を図る。	①-Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R2.4.1	R3.3.31	16,176,739	16,176,739	・PCR検査実施医療機関補助(7医療機関) 13,576,739円 ・PCR検査不実施医療機関補助(6医療機関) 600,000円 ・外来発熱センター設置医療機関補助(1医療機関) 2,000,000円	感染症対策として行った施設整備に要した経費及び購入した備品・消耗品等の経費の一部を補助することにより、市内の医療機関の負担軽減を図り、院内感染及びクラスター発生防止に寄与し、市民に対する医療体制の確保ができた。 また、国・県からのPCR検査の実施要請に応える医療機関、外来発熱センターを設置する医療機関に対し、施設設備や消耗品等に要する経費の支援を行う事で負担軽減及び患者への受診体制を確保する事ができた。	保健推進課
13	マイナンバーカード利活用事業	各種証明書の申請にマイナンバーカードを活用することで、窓口での接触機会を低減させ感染防止を図る。また、自己操作での申請(証明書コンビニ交付サービス)による利便性をPRし、マイナンバーカードの普及促進を図る。	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.7.17	R3.3.31	1,305,260	1,305,260	・窓口申請ツールハードウェア一式 826,848円 ・窓口申請ツール設定等委託 440,000円 ・窓口申請ツール用ハードウェア保守 18,480円 ・プリントサーバ 19,932円	マイナンバーカード利用による証明書申請ツール(タブレット)を導入したことで、以下の利用実績があり、マイナンバーの利活用促進及び行政DXの推進に寄与した。 令和3年2月導入【令和2年度】 住民票謄本:7件・抄本24件 印鑑証明書:50件 課税証明書:0件 非課税証明書:2件 所得証明書:2件 【令和3年度】 住民票謄本:29件・抄本90件 印鑑証明書:457件 課税証明書:0件 非課税証明書:3件 所得証明書:1件	市民課
14	移動スーパー運行事業	新型コロナウイルスの感染予防のためスーパー等への買い物を控えたい方やスーパーが地域にない、スーパーまで行けない「買い物難民」と呼ばれる高齢者に対する支援として、身近にある公共施設や地域集会所等を巡回する移動スーパー事業を実施し、新型コロナウイルス感染症予防対策のほか、地域住民の集いの場の創出、高齢者等の外出意識の促進を目指す。	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R3.1.6	R3.3.31	2,000,000	2,000,000	・移動スーパー事業業務委託料 2,000,000円	新型コロナウイルス感染症に対する予防としてスーパー等への買い物を控えたい高齢者に対する支援として、市内65か所を巡回する移動販売事業を実施したことで、新型コロナウイルス感染症予防対策に非常に役に立った。また、地域住民の集いの場(見守りの場)の創出や高齢者等の外出意識の促進としても大きな効果を発揮した。	幸せ長寿課
15	児童生徒夏用マスク配付事業	新しい生活様式における熱中症対策として市内の小中学生に夏用マスク(一人3枚)を配付する。	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7.20	R2.8.17	1,552,320	1,552,320	・夏用マスク購入 @288×4900セット×1.1=1,552,320円	児童・生徒に対し、夏用マスクを配付することにより、感染症対策を実施しながら熱中症対策を図ることができた。	学校教育課
16	公共交通支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛等から、収益低迷等の厳しい経営環境にある公共交通事業者(鉄道事業者、路線バス事業者、タクシー事業者)の支援を行い、本市における地域公共交通の安定的な運行及び市民の日常的な移動手段を確保する。	①-Ⅱ-2. 資金繰り対策	R2.9.28	R2.12.15	3,200,000	3,200,000	支援金 ・鉄道事業者(1社)@1,000,000円 ・乗合バス事業者(2社)@500,000円 ・タクシー事業者(6社)@200,000円 計3,200,000円	新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に影響を受けた交通事業者を支援し、感染症対策の促進と地域公共交通の維持に寄与した。	都市計画課
17	防災活動支援事業	新型コロナウイルス感染症に関するメッセージやアラートにより多くの市民に対して適時・適切に伝達できるよう、携帯端末網を使った情報配信システムを整備し、既存の情報配信媒体との連携を図る。	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	R2.11.2	44635	136,122,800	105,954,820	・防災ラジオ(4,604台) 92,155,800円 ・戸別受信機整備システム整備工事 33,550,000円 ・システム連携工事 10,417,000円	新型コロナの感染を抑制するための分散避難の啓発や、情報を確実に伝える手段の確立ができて、住民に迅速かつ確実に情報をとどける体制の確立に寄与している。	防災危機管理課
18	あすなろの里施設機能改善整備事業	災害時の避難所における感染リスク軽減を図るため、当市の福祉避難所として位置付けられている「あすなろの里」の宿泊棟の改修やバリアフリー化、発電機の更新、サーモグラフィ等の設置を行う。 また、当施設は誘客施設であるため、上記の整備を行うことは、感染収束後の地域経済活性化にも寄与する。	①-Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	R2.9.14	R3.9.30	79,519,000	79,519,000	【工事費】 71,555,000円 【設計監理費】 7,964,000円 【主な工事内容】 ・宿泊棟耐震補強 ・トイレ棟改修 ・管理棟トイレ改修 ・浴室棟バリアフリー改修 ・非常用発電機 ・体温センサー等	老朽化した施設の改修を実施し、美観性はもちろん、時代のニーズに沿った施設機能と福祉避難所として、新たに機能改善ができたことにより、これまでよりも集客効果が期待できる。また、利用者からも好評との声を聞いている。	農政課
19	サイクルツーリズム推進事業	着地型観光のツールとしてサイクリングを活用し、地域資源をネットワーク化することにより地域を活性化させるための試行を開始する。	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.9.14	R3.3.31	3,105,656	3,105,656	・サイクリングロード路面標示 2,497,000円 ・クロスバイクレンタル代 51,000円 ・クロスバイク 470,800円 ・ヘルメット(10個)、空気入(2個) 86,856円	コロナ禍においても有効な移動手段である自転車の安全走行空間を確保することができた。また、整備されたサイクリングロードを活用し、新たなサイクリストを増やし、交流人口の拡大に繋がった。	都市計画課

20	マタニティ支援事業	①多大な減収を強いられているタクシー業界への支援と、妊婦の定期検診や急な陣痛等に備えるため、頼る人がいなくても、感染面からも、安全で安心できる移動手段を確保する。妊婦の出産に臨む際の不安解消、タクシー業界の普段からの顧客の拡大の両効果を狙う。 ②妊婦の外出などの負担軽減と、不安解消のツールとして、携帯やパソコンでズームなどのアプリを利用したオンライン上での教室参加、顔の見える相談支援のためのWifi環境の整備。家にいながら気軽に参加合わせができ、数居の低いイベント効果を狙う。	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.10.1	R3.3.31	465,398	465,398	①・感染症予防対象物品費用 36,000円 ・タクシーチケット利用(233件) 233,000円 ② ・LAN配線/内線電話機 転換機設置工事 101,200円 ・宅内工事料・フレツツ工事基本料等 20,680円 ・フリースポット導入キット 44,000円 ・プロバイダー料金(6か月分) 30,518円	①妊婦にタクシーチケットを配布することで感染症流行下でも安心して健診等の外出ができる状況を整えることができた。同時にタクシー業界の支援に寄与した。 ②Wi-Fi環境を整備したことで、オンラインでの相談等が可能となった。	保健推進課
21	コロナ禍における修学旅行等対応事業	修学旅行等について、新型コロナウイルス感染症の感染防止のために、中止または延期したことにより発生した費用について、市が負担し、保護者負担の軽減を図る。	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.9.14	R3.3.31	2,701,822	2,701,822	・企画取消し料 2,701,822円 小学校4校 179名分 中学校5校 729名分	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内小中学校の修学旅行等が延期・中止したことにより発生した企画取消料等について、市で助成することにより、保護者等の経済的負担を軽減することができた。	学校教育課
22	常総市水道事業会計操出・補助	発災時における避難所等へ、次亜塩素酸水消毒液を迅速かつ大量に運搬配布するための車両を配備・活用することで、避難所等における感染拡大防止、避難者等の不安の解消及び汚染物品等の洗浄・復元による日常生活への早期復帰を図る。併せて飲料水の運搬にも対応することで、断水時の災害対応能力の向上を図る。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.12.14	R3.7.27	15,400,000	15,400,000	・ステンレス製給水タンク+エンジン動力ポンプ整備車両(給水車)1台 15,400,000円	発災時の備えとして、エンジン動力ポンプを装備した給水車により、汚染物品等を洗浄・消毒するための消毒液や飲料水等を迅速に提供する体制を整備することができた。	水道課
23	水海道有料道路通勤時間帯無料化事業	新型コロナウイルス感染症の影響により増大する物流事業の生産性向上と地域の交通インフラ活性化、交通渋滞緩和と通学路等の安全確保を図るため、通勤時間帯の無料化事業を実施する。	①-III-2. 地域経済の活性化	R2.7.1	R3.3.31	28,900,000	26,775,000	令和2年7月1日～令和3年3月31日 午前6時～午前8時までの2時間 水海道有料道路における通行料金を無料化 総事業費 28,900,000円 【他市負担金 1,125,000円】 【企業版ふるさと納税 1,000,000円】	新型コロナの影響により物流事業の生産性向上及び地域の交通インフラが活性化された。また、周辺道路の交通渋滞を緩和できたとともに、通学道路等の安全確保された。	都市計画課
24	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業により、春休み終了日の翌日以降(夏季、冬季、学年末などの休業日を除く)、平日において午前中から開所するための経費を補助。	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4.1	R3.3.31	985,995	329,995	小学校臨時休業期間における児童クラブ臨時開所時の指導員人件費 985,995円 【国補助 328,000円】 【県補助 328,000円】	児童クラブを開所し、受け入れ体制を整えられたことにより、保護者の日常生活の保障や児童が安心して過ごせる環境づくりが確保された。	子ども課
25	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 学校再開等にあたり、集団感染のリスクを避け幼児児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制を整備を促進するため、保健衛生用品等を整備する。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	1,585,000	793,000	・マスク購入 170,170円 ・消毒液購入 934,648円 ・ゴム手袋等施設消毒用品購入 132,611円 ・非接触型温度計等感染対策用品購入 347,571円 【国補助 792,000円】	感染症対策用品が不足する中、マスクや消毒液等を小中学校に配布することにより、児童生徒が安心して学ぶことができる体制を整備を促進することができた。	学校教育課
26	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品、校舎等消毒用品の整備、感染症対策のためのバス増台等を行い、児童及び生徒の学びの保障をする取り組みを行う。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	23,500,000	11,750,000	・消耗品購入 11,538,618円 ・役員費(切手・クリーニング代) 118,439円 ・借上料(バス増台分・携帯レンタル) 4,918,857円 ・備品購入費 6,924,086円 【国補助 11,750,000円】	児童生徒の学びの保障のため、感染症対策の徹底を行い、感染の状況や児童生徒の状況に応じて、学校での教育活動や家庭学習を実施できるよう各学校ごとに必要な備品等の整備を行うことで、感染リスクを最小限にしながら教育活動を継続することができた。	学校教育課
27	母子保健衛生費補助金	(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業) オンラインによるプレバ、ママ教室や個別相談等を実施することにより、出産や子育ての不安や悩みを抱える妊産婦等が安心して集団指導等へ参加できるよう環境を整備する。 (乳幼児健康診査個別実施支援事業) 幼児健診の一部を集団健診から医療機関における個別健診に切り替えることで、乳幼児及び保護者の感染拡大防止を図る。	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4.1	R3.3.31	1,220,320	610,320	・タブレット端末(2台) 254,320円 ・歯科健診個別委託料(276人) 966,000円 【国補助 610,000円】	タブレット端末の購入により自宅にいながら顔が見える個人相談等を行える体制を整えることができた。 歯科医療機関での個別健診を実施することにより、集団健診会場での感染のリスクを減らし、安心して歯科健診を受けてもらうことができた。	保健推進課
28	学校臨時休業対策費補助金	全国一斉臨時休業に当たり学校給食関係事業者等に多大な影響が生じていることから、事業者に対し補助することで学校再開後の学校給食の安定的な実施を図る。	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4.1	R2.11.16	3,875,351	844,927	令和2年3月の臨時休業期間の学校給食休止による給食用牛乳、パン、米飯、めん等の加工業者に対し、加工賃等を補助した。 国庫補助3/4、市が残りの1/4に交付金を活用した。 ・総事業費 3,875,351円 牛乳 1,344,543円 パン 376,663円 米飯 1,605,139円 めん 549,006円 【国補助 2,906,000円】 【その他(下妻市分) 124,424円】	臨時休業期間中の学校給食主食事業者に対し、パン等の加工賃等を補助することによって、臨時休業時における業者負担分の軽減を図った。	学校給食センター
29	がんばる中小企業応援交付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少となり、国の持続給付金の対象とならない事業者に対して、市独自の支援金を交付し、雇用の維持や事業の継続を図る。	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.12.11	R3.3.31	10,857,246	5,431,225	法人 29件 個人 50件 ・補助金支給額 10,800,000円 ・普通用紙等 36,456円 ・飛沫対策用バーテーション 20,790円 【県補助 5,426,021円】	新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少している事業者に対し、給付金の支給により事業活動の継続を支援したことで、本市地域経済の安定に寄与した。	商工観光課

30	公的空間安全安心確保事業 (第三次申請分)	市役所における新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に、飛沫感染防止のためのアクリル板設置及び、3密対策を目的とした分散勤務のためのプレハブを整備する。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.12.14	R4.3.17	19,930,000	19,930,000	・市役所カウンターアクリルパネル設置工事(すべてのカウンター) 14,355,000円 ・執務室間仕切り用アクリルパネル購入(500枚) 1,375,000円 ・プレハブ棟購入 4,200,000円	・カウンターアクリルパネルを設置したことで、市役所の来庁者及び職員の飛沫等による感染を防止をすることができた。 ・執務室間仕切り用アクリルパネルについては、分散勤務が難しい執務空間を間仕切りすることでクラスター等の発生を防止することができた。 ・プレハブ棟の購入については、3密を回避するため、分散勤務を実施するためのスペースを確保することができた。	資産活用課
31	生涯学習センターエアコン設置事業	新型コロナウイルスの影響がある中でも安全・安心に施設を利用してもらうため、積極的な自然換気及び空調換気を行えるよう、空調設備を更新する。	①-IV-4. 公共投資の早期執行等	R2.12.18	R3.3.31	11,880,000	11,880,000	・空調設備更新(8台) 11,880,000円	空調設備を改修したことで、定期的な換気により適切な環境を保ち、利用者の感染予防および熱中症予防に寄与した。	生涯学習課
32	給食センター調理環境改善事業	臨時休校の影響による給食センターの夏季稼働に対応できるよう、調理場内の換気対策を実施し、調理・衛生環境を改善することで安心・安全な学校給食の提供と調理員の安全確保を図る。	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.3.17	R4.1.7	10,300,000	10,300,000	調理員の熱中症対策及び新型コロナウイルス感染症対策のため、有圧扇7台を設置した。 ・設置工事設計管理費 1,500,000円 ・有圧扇設置工事費 8,800,000円	コロナ禍における換気環境を改善し、調理員等の熱中症対策・感染拡大防止に寄与した。	学校給食センター
33	テレワークシステム整備事業	職員の自宅等から職場の端末に遠隔操作できるシステムを利用するための端末を購入し、職員の新型コロナウイルス感染防止を図る。また、職員の働き方改革や災害時における業務の効率化・情報共有の円滑化にも寄与するものである。	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.3.17	R4.2.28	8,522,800	8,522,800	・テレワーク用端末(60台) 8,481,000円 ・光学式マウス(60個) 33,000円 ・リカバリー用メディア(2枚) 8,800円	・職員のテレワーク環境を整備することにより、職員の新型コロナウイルス感染防止や、市役所業務の継続性の維持・確保に大いに役立った。	デジタル推進課
34	社会体育施設指定管理者支援事業	市からの要請による休館により、利用料収入が減少する社会体育施設の指定管理者へ支援金を支給することで、指定管理者の経営支援と、公共施設の安定した運営を図る。	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R3.2.15	R3.3.31	3,260,000	3,260,000	緊急事態宣言の発出に伴い、R2.4.10～R2.5.25の46日間を全館休館したため、指定管理者に支援金3,260,000円を給付した。	全館休館を実施したことにより、感染症の拡大を抑制し、緊急事態宣言解除後の施設運営においても、公共施設の安定したサービス提供につながった。	生涯学習課
35	小中学校防犯カメラ設置事業	教職員がコロナウイルス対応の中、防犯対策を維持しつつ、学校業務の負担軽減を図らせることや部外者との接触や直行(直接足を運び現場に行くこと)の機会を減らし、遠隔で学校敷地内の状況を確認することで、感染拡大防止に寄与する。	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.3.17	R3.9.30	10,456,380	10,456,380	防犯カメラ設置 ・小学校全14校 9,122,080円 ・中学校未設置2校(水海道・鬼怒中学校) 1,334,300円	コロナ禍による教職員の負担増が見込まれる中、遠隔で学校敷地内の状況確認が可能になったことにより、防犯力を保持しつつ感染拡大防止を図ることができた。	学校教育課

交付限度額 732,532,000 充当額合計 732,532,000